

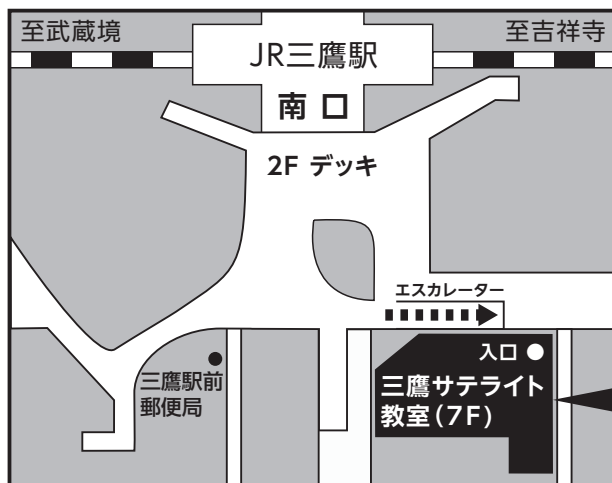
すきすき大好き古建築ふたたび02

古建築展開の系譜

受講料 (振込額)	16,000円				
必携テキスト	—————				
講座概要	曜日	火曜日・水曜日		日程	
	時間	10/1 (火) 13:00~14:30 /15:00~16:30 10/2 (水) 10:00~11:30 /13:00~14:30			
	回数	全4回	定員		40名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F / 大教室			
講師	本学名誉教授 河津 優司 (かわづ ゆうじ)				
	早稲田大学大学院博士後期課程修了。武蔵野大学名誉教授 日本建築史・アジア建築史・比較建築論を専門とする。 共著に『日本建築みどころ事典』(東京堂出版)、『よくわかる古建築の見方』(JTB出版)、『環境デザインの試行』(武蔵野大学出版会)、『木碎之注文』、『世界建築史論集』(ともに中央公論美術出版社)など。				
内容	日本の伝統建築がどのような系譜を持ってどこへ到達したのか?どのような契機を持ってどう展開してきたのかを、原始から古代へ、さらに中世的展開を展望しながら考えてみたいと思います。新技術導入による建築容姿の革新はなにも近代に限ったことではありませんでした。その歴史的足跡とその後の展開を中心に見て行きます。宗教文化とも密接な関係を持ちますが、その時代の政治の在り方とも深いつながりがあります。それらの背景を踏まえつつ日本の古建築の様相を探っていきたいと思います。4コマの連続講義ですが、1.原始から古代へ 2.古代的展開 3.中世の技術革新 4.中世的展開へと講を進めます。				
	[持ち物] ノート				
①10月 1日(火) 13:00~14:30:原始から古代へ ②10月 1日(火) 15:00~16:30:古代的展開 ③10月 2日(水) 10:00~11:30:中世の技術革新 ④10月 2日(水) 13:00~14:30:中世的展開					



武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR 三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1F入口からお入りください

- 「受講の手引き」を必ずお読みの上、ご参加ください。